

愛知県に「緊急事態宣言」が出されてから3回目の週末を迎えます。また、この後、大型連休が控えています。しかし、皆様には引き続き、外出や移動の自粛をお願いしていくことになります。

本日、愛知県からの要請がございまして、小中学校の休校を5月31日まで延長することを決定いたしました。本市ではこれまで、皆様に不要不急の外出や移動の自粛をお願いするとともに、各公共施設等の利用中止に大変なご理解とご協力をいただいております。図書館・美術館につきましても閉館としており、市民の皆様には、大変なご不自由と我慢をお願い申し上げているところです。本当に申し訳ございません。

現在、公園においても「密接」「密集」が問題になっております。近隣市では利用の制限を実施し始めているところであり、高浜市でも過密を防ぐために大型遊具の利用停止を今週末から順次進めてまいります。また、フレンド公園は過密状態であると報告を受けており、今後の利用制限の可能性もあることをご理解いただきたいと思います。

さて、今、最大限の敬意を払われるべきは、この危機対応の最前線におられる、医療や介護の現場で働く方々でしょう。本市では、3月より医療機関・高齢者介護施設、また、お子さんをお預かりしている施設などに、マスクを災害用備蓄から貸与させていただいております。市役所においても職員の時差勤務や在宅勤務を実施しつつ、皆様のお手続きを継続できるよう努力しております。

そして、全国一律でおひとり10万円を給付する国の「特別定額給付金（仮称）」は5月末までに支払い（開始）ができるよう準備中、愛知県の休業要請にご協力いただいた事業者様への50万円の給付は連休明けから手続き開始できるよう、追加された理美容店への協力金につきましても、確定次第、ホームページなどを通して、皆様に手続きの詳細をお伝えしたいと考えております。その他の給付金関係につきましても、国において制度が確定され次第、速やかに対応してまいります。

また、この不安な時期に給付金をかたるサギの報告もされています。信頼性のない情報に惑わされないようご注意ください。ゴールデンウィーク間近ではありますが、不要不急の外出はせず、マスク着用、手洗い、「密閉・密集・密接」の回避は引き続き徹底していただきたいと思います。とはいえ、多少は外気にあたり日光を浴びるように心掛け、心と体のリズムを崩すことなく穏やかに過ごして頂くようお願い申し上げます。

今、一人ひとりの行動が感染の拡大を防ぐことに繋がります。今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年(2020年)4月24日

高浜市長 吉岡初浩